

2020年4月23日

COVID-19を契機とした感染症対策における 途上国のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルスサービス提供に対する継続的支援に向けた要請

外務大臣 茂木 敏充殿

公益財団法人ジョイセフ

世界各国で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症（COVID-19）により、特に途上国の保健システムが危機的な状況を迎えている中、母子保健や家族計画を含むセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス（SRH）サービスにも COVID-19 の影響が日を迫うごとに深刻になっています。

国際家族計画連盟（IPPF）に加盟する各国家族計画協会からは、クリニックにおけるサービス提供の縮小、移動制限によるアウトリーチ（出張サービス）の停止、医療資器材や避妊具・避妊薬、保健スタッフの防護用具などが入手困難になっていることが報告されています。

IPPF が 2020 年 4 月に行った[最新の調査](#)ⁱによると、IPPF 全体の 14%にあたる 64 か国にある 5,633 のクリニック（移動式を含む）が既に閉鎖。40 か国以上で、HIV 検査や避妊サービスの実施に遅れが生じており、その他、ジェンダーに基づく暴力に対するサービスや安全な中絶に関するサービスの提供に影響が出ています。また、物流制限により、29 か国で既に避妊具が、16 か国で抗 HIV 薬の不足が報告されています。[UNFPA の報告](#)ⁱⁱでも同様に、避妊具の供給に関する深刻な影響が懸念されています。今後の推移によりさらに影響を受ける国が拡大し、SRH サービスに甚大な影響が出ることは間違いありません。

研究機関である Guttmacher Institute によれば、COVID-19 の影響により短期、長期の家族計画サービスが 10%減少した場合、48,558,000 人の女性が、避妊法を入手できなくなり、15,401,000 件の予期せぬ妊娠に繋がること、さらに、基本的な妊産婦や新生児へのケアが 10%減少した場合、ケアが受けられず、産科合併症を経験する女性が 1,745,000 人増え、妊産婦死亡が 28,000 件増えること、合併症をひきおこす新生児が 2,591,000 人増え、新生児死亡は 168,000 件増えることなどを[報告](#)ⁱⁱⁱしています。

このような状況を踏まえ、公益財団法人ジョイセフは、世界各国のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス／ライツ（SRHR）の実現を推進する立場から、COVID-19 を契機とする途上国における感染症対策における SRH サービスの継続的提供に向けた支援について、日本政府に以下の通り要望いたします。

記

感染症対策が実施されている環境下においてもセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス (SRH) サービスの継続的な提供を可能とするために、各国の(新興)感染症対策国家計画に以下の活動を盛り込むよう支援して下さい。

1. 避妊器具・薬品の継続的な供給の確保

新興感染症の下では、物流の制限及び各国において人的・物的資源が感染症対応に充てられるため、避妊器具・薬品の継続的な供給や SRH サービスの提供が難しくなります。

そのため、早期段階から避妊器具・薬品の供給確保を計画的に進めること、性被害の増加や避妊器具・薬品の欠如などによる望まない妊娠の増加に対する緊急避妊薬の供給やカウンセリングの提供を確保すること、そして外出制限や保健サービスへのアクセスがしにくい状況においても、安全な出産を可能にする体制づくり、資機材・薬品等の消耗品の確保にも配慮をすることが求められます。

特にリプロダクティブ・ヘルスに関する供給に対しては、UNFPA (国連人口基金) やコミュニティで活動する家族計画協会に直接支援する IPPF (国際家族計画連盟)、Reproductive Health Supplies Coalition などの既存の組織に資金を提供することにより、各国における RH サービスに必要な消耗品の供給を確保することが可能となります。国際的なネットワークを支援し、各国協調の下、避妊器具・薬品の供給確保を計画的に進めるような体制を構築して下さい。

2. ジェンダーに基づく暴力に対する措置

外出規制の環境下では、災害時と同様にドメスティック・バイオレンスや人身売買などジェンダーに基づく暴力が増加する傾向にあることから、関連する暴力の防止及びサバイバーの保護・救済のための措置を感染症対策に盛り込んで下さい。

3. 地域保健システムの強化

感染症パンデミック等保健に係る緊急時の対応の円滑化のため、地域保健ボランティアや地域保健施設との連携強化が欠かせません。住民のニーズに基づく末端の保健行政である地域保健システム強化に、平時より取り組む必要があります。

住民にアウトリーチする地域保健ボランティアに対する感染予防教育の実施及び必要とされる(マスク、手袋等を含む)PPE (Personal Protective Equipment) の供与を通じた住民への情報提供や教育の推進・強化が必要です。コミュニティの住民から選ばれた地域保健ボランティアを通じて医療者および保健行政と住民の信頼関係を強化することでコミュニティ全体のレジリエンスを高め、感染症の蔓延防止につなげることが期待できます。平時から地域保健ボランティアと活動する NGO との連携の下、機動的に活動できる体制を整備することが求められます。

脆弱な保健システムを持つ地域では、緊急時の医療従事者への過剰な負担を軽減するため、地域保健ボランティアへの積極的なタスク・シフティング（業務移管）も考慮に入れるべきです。

4. 行動変容を促すコミュニケーション（BCC）の強化

感染症対策では、個々人の社会的価値観や行動様式の変革が求められます。そのため、行動変容を促すコミュニケーション（BCC: Behavior Change Communication）を強化する必要があります。BCCを通じ、男性を巻き込んだジェンダー・トランスフォーメーションを推進することで、コミュニティにおける女性の保健アクセスの増加、ドメスティック・バイオレンスやジェンダーに基づく暴力の防止につなげていくことが期待できます。国際保健プロジェクトにおいて BCC を取り入れた活動を支援し、行動変容を促すことが求められています。

* BCC：健康教育・啓発・広報・コミュニケーション活動を通じ、対象とする地域・人々の健康に寄与するような社会・個人の行動変容を促すこと。SBCC: Social and Behavior Change Communication と表現されることも多い

* 行動変容：今回の COVID-19 では手洗い、マスクの着用、人との距離感、密集する場所に行かないなど多岐にわたる

5. マルチステークホルダー・若者が参画する UHC 推進 Coalition の支援

各国における UHC を推進するために取り組むマルチステークホルダーの Coalition(連合体)づくりを支援かつ強化しておくことも、感染症対策時に多様な対策を引き出す上で必要な支援です。ステークホルダーには、政府、企業、研究機関、NGO の代表とともに、SRH サービスの最大の受け手である若者の代表も参画させることが重要です。

6. 企業と NGO の連携強化

感染予防に必要な資機材（例：消毒剤、マスク、防護服等）を生産・販売する日本企業とコミュニティにおける行動変容を促す活動を行う NGO との連携により、効果的な予防事業・研修事業を実施することを盛り込んで下さい。その際、Japan Trust Fund などの Small Grant を活用することも考えられます。

ⁱ IPPF 加盟協会調査報告

<https://www.ippf.org/news/covid-19-pandemic-cuts-access-sexual-and-reproductive-healthcare-women-around-world> [Access: April 21, 2020]

ⁱⁱ UNFPA サプライ COVID-19 関連最新報告（2020年3月20日版）

UNFPA Supplies COVID-19 Update - 30 March 2020

<https://www.unfpa.org/resources/unfpa-supplies-covid-19-update-30-march-2020> [Access: April 21, 2020]

ⁱⁱⁱ Guttmacher Institute 報告

Taylor Riley, Elizabeth Sully, Zara Ahmed, Ann Biddlecom, “Estimates of the Potential Impact of the COVID-19 Pandemic on Sexual and Reproductive Health in Low- and Middle-Income Countries,” *International Perspectives on Sexual and Reproductive Health*, Vol 46. 2020. Pp. 73-76.

<https://www.guttmacher.org/journals/ipsrh/2020/04/estimates-potential-impact-covid-19-pandemic-sexual-and-reproductive-health> [Access: April 21, 2020]